

2018年漁業センサス調査票（案）

1	海面漁業調査	漁業経営体調査票Ⅰ（個人経営体用）・・・・・・・・・・	1
2	〃	漁業経営体調査票Ⅱ（団体経営体用）・・・・・・・・・・	11
3	〃	海面漁業地域調査票・・・・・・・・・・	21
4	内水面漁業調査	内水面漁業経営体調査票Ⅰ（個人経営体用）・・・・・・・・	25
5	〃	内水面漁業経営体調査票Ⅱ（団体経営体用）・・・・・・・・	35
6	〃	内水面漁業地域調査票・・・・・・・・・・	43
7	流通加工調査	魚市場調査票・・・・・・・・・・	49
8	〃	冷凍・冷蔵、水産加工場調査票・・・・・・・・・・	51



政府統計

統計法に基づく国の
統計調査です。調査
票情報の秘密の保護
に万全を期します。

秘
農 林 水 産 省
統計法に基づく基幹統計調査
漁 業 構 造 統 計

2018年漁業センサス

海面漁業調査

漁業経営体調査票Ⅰ(案)

(個人経営体用)

平成30年11月1日調査

	大海区	都府県 (振興局)	市区町村	漁業地区	調査区	漁業集落	客体番号
基本指標番号	：	：	：	：	：	：	：

市区町村名

漁業地区名

漁業集落名

- この調査票は、統計の作成以外の目的以外には使用せず、得られた個々の結果についても、外に漏らしたり課税などの資料に利用することなく、秘密を厳守することが法律により定められていますので、ありのままをご記入ください。
- 記入に当たっては、「漁業経営体調査票Ⅰ（個人経営体）の記入の仕方」をよく読んでください。
- 黒色の鉛筆またはシャープペンシルで記入し、間違えた場合は、消しゴムできれいに消してください。

★ 数字は、1マスに1つずつ、枠からはみ出さないように**右づめ**で記入してください。

★ マークを記入する欄は、下の記入例のように濃くぬりつぶしてください。

記入例

：	：	：	9	8	7	6	5	4	0
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

つなげる すきまをあける

記入例

0	→	
---	---	--

★ マスが足りない場合は、一番左のマスにまとめて記入してください。

記入例

11	2	3
----	---	---

悪い例

0	→		
---	---	--	--

- 調査票の内容については、本年（平成30年）の**11月1日現在**で記入する箇所と、過去1年間について記入する箇所があります。過去1年間の場合は、**平成29年11月1日から平成30年10月31日までの1年間について記入**してください。

● **調査票の記入及び提出は、オンラインでも可能です。**

前回からの変更

新たに追加

I 世帯について

1 漁業を行った人

満 15 歳以上の世帯員（平成 15 年 10 月 31 日までに生まれた人）のうち、過去 1 年間に漁業を行った人を~~もれなく~~記入してください。

										過 去	
										うち、自家漁業の 海上作業日数	
										自家漁業の従事日数 (自家漁業の陸上作業を 含みます。)	
経営主 との 続 柄		性別		出生の年月							
		男	女	該当する元号と出生の年月 を記入してください。							
①		②		③						④	
続柄番号 を記入		いずれか にマーク		大 正	昭 和	平 成	年	月	該当する人に日数を記入 (日)		
731	0 1	0	0	0	0	0	.	.	.	.	
732	.	.	0	0	0	0	.	.	.	.	
733	.	.	0	0	0	0	.	.	.	.	
734	.	.	0	0	0	0	.	.	.	.	
735	.	.	0	0	0	0	.	.	.	.	
736	.	.	0	0	0	0	.	.	.	.	
737	.	.	0	0	0	0	.	.	.	.	
738	.	.	0	0	0	0	.	.	.	.	

①続柄番号

- 01: 経営主
02: 経営主の配偶者
03: 子（満 15 歳以上）
04: 子の配偶者
05: 経営主の父母
06: 経営主の配偶者の父母
07: 兄弟姉妹
08: 祖父母
09: 孫（満 15 歳以上）
10: 孫の配偶者
11: その他（上記以外）

※ 海上作業日数の数え方

- ・ 1 日のうちに 2 回以上出漁しても 1 日と数えます。
- ・ 2 夜以上にわたる場合は、出港日から入港日までの日数とします。
- ・ なお、遊漁船業は含みません。

2 世帯としての収入

世帯としての収入は、自家漁業と自家漁業以外の仕事でどちらが多いですか。
当てはまるものに記入してください。

自家漁業の収入のみ		0
自家漁業以外 の収入がある	自家漁業の収入が多い	0
	自家漁業以外の収入が多い (不動産による収入は含み、年金は含まない)	0

一 年 間 に し た 仕 事													決定に 関係する 経営方針の 決定						
種類	日数が多かった漁業	自家漁業の海上作業	10月下旬に行った 自家漁業の海上作業	自家漁業の陸上作業	過去1年以内に漁業を始めた人	うち、今年の3月に 学校を卒業した人	自家漁業	自家漁業以外の自営業	共同経営の漁業の仕事	雇われて漁業の仕事	雇われて漁業以外の仕事	日数が最も多い仕事	日数が最も多い仕事		経営方針の決定				
													自家漁業	他の仕事					
1 位	2 位	3 位	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳					
全国漁業種類番号を記入			該 当 す る す べ て に マ ー ク										下の当てはまる番号を記入	いずれかにマーク	該当にマーク				
1	:	:	1	:	:	1	:	:	0	0	0	0	0	0	0	:	0	0	
1	:	:	1	:	:	1	:	:	0	0	0	0	0	0	0	:	0	0	0
1	:	:	1	:	:	1	:	:	0	0	0	0	0	0	0	:	0	0	0
1	:	:	1	:	:	1	:	:	0	0	0	0	0	0	0	:	0	0	0
1	:	:	1	:	:	1	:	:	0	0	0	0	0	0	0	:	0	0	0
1	:	:	1	:	:	1	:	:	0	0	0	0	0	0	0	:	0	0	0
1	:	:	1	:	:	1	:	:	0	0	0	0	0	0	0	:	0	0	0
1	:	:	1	:	:	1	:	:	0	0	0	0	0	0	0	:	0	0	0

↑

6ページの「全国漁業種類番号」で当てはまる番号を記入してください。

↑

⑩日数が最も多い仕事

1：自家漁業
2：自家漁業以外の自営業
3：共同経営の漁業の仕事
4：雇われて漁業の仕事
5：雇われて漁業以外の仕事

↑

※過去1年間でいずれかの決定に参画した方（経営主を除く）に記入してください。
○漁業種類・養殖種類の選定・規模
○出荷先の決定
○資金調達
○機械・施設などへの投資
○雇用の決定・管理

3 自家漁業の後継者の有無
当てはまるものに記入してください。

後継者とは、過去1年間に漁業を行った人のうち、将来自家漁業の経営主になる予定の人をいいます。
現在、自家漁業を行っていない人もかまいません。

	いる	いない
721	0	0

Ⅱ 自家漁業に雇った人

1 海上作業に雇った人数

(1) 11月1日現在の海上作業に雇った人の有無を記入してください。雇った人がある場合は、項目ごとにその人数を記入してください。

海上作業に雇った人がいない	201	0
海上作業に雇った人がある		0

ここでは2ページの世帯員ではなく「雇った人数」を記入してください。

(2) (1)の日本人のうち、過去1年間に30日以上海上作業を行った人数を記入してください。

日本人 (11月1日現在の海上作業に雇った人)				うち、親が漁業に従事する人	うち、過去1年以内に漁業を始めた人	外国人 (11月1日現在の海上作業に雇った人)			
①				②	③	④			
211	.	.	.	.	.	.	.	.	.

単位：人

親が漁業に従事する人で、過去1年間に海上作業に30日以上従事した人を入れます。

雇った日本人のうち、30日以上海上作業を行った人を年齢別に記入

過去1年以内に漁業を始めた人とは、漁業で恒常的な収入を得ることを目的に主として漁業に従事した人で、以下のいずれかに該当する人です。
・新たに漁業を始めた人（過去に漁業に従事していて、再び漁業を始めた人を含む）
・他の仕事の主であったが、漁業が主となった人（他の産業に従事等）
・普段の状態が仕事を主としていなかったが、漁業が主になった人（学生等）

		男（人）	女（人）
計	221	.	.
15～19歳	222	.	.
20～24歳	223	.	.
25～29歳	224	.	.
30～34歳	225	.	.
35～39歳	226	.	.
40～44歳	227	.	.
45～49歳	228	.	.
50～54歳	229	.	.
55～59歳	230	.	.
60～64歳	231	.	.
65～69歳	232	.	.
70～74歳	233	.	.
75歳以上	234	.	.

2 陸上作業に雇った人数

過去1年間の漁業の陸上作業について、最もさかんな時期に雇った人数を記入してください。

単位：人

計	241	.	.
男	242	.	.
女	243	.	.

Ⅲ 漁船

1 過去1年間に漁業に**使用した漁船**について、**当てはまるものすべて**を記入してください。（借りた漁船は含みます。）
また、漁業に使用した漁船のうち、平成30年11月1日現在で**持っている隻数**を記入してください。

漁船を使用していない

漁船を使用した

301

0

0

漁船を使用した

使用していない場合は6ページへ進んでください。

使用した漁船

平成30年11月1日現在で持っている漁船（隻）

無動力漁船

302

0

:

:

:

船外機付漁船

303

0

:

:

:

動力漁船

304

0

:

:

:

1台の船外機を複数の無動力漁船に付けて使用した場合は、1隻を船外機付漁船としてください。

2 動力漁船【動力漁船についてのみ記入】

過去1年間に使用した動力漁船 （借りた船を含みます。）				11月1日現在で持っている漁船 （借りている漁船は含み、貸している漁船は含みません。）																			
総トン数 （小数第1位まで記入し、小数 第2位を切り下げてください。）				11月1日現在		過去1年間の 出漁日数	出漁日数が多かった漁業種類			販売金額が多かった漁業種類													
				持 っ て い る	持 っ て い な い		1位	2位	3位	1位	2位	3位											
①				②		③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨											
万 千 百 十 （トン） ↓ 小数点				いずれかに マーク		それぞれの動力 漁船ごとに日数 を記入（日）	全 国 漁 業 種 類 番 号 を 記 入																
401	・	・	・	・	・	・	0	0	・	・	・	1	・	・	1	・	・	1	・	・	1	・	・
402	・	・	・	・	・	・	0	0	・	・	・	1	・	・	1	・	・	1	・	・	1	・	・
403	・	・	・	・	・	・	0	0	・	・	・	1	・	・	1	・	・	1	・	・	1	・	・
404	・	・	・	・	・	・	0	0	・	・	・	1	・	・	1	・	・	1	・	・	1	・	・
405	・	・	・	・	・	・	0	0	・	・	・	1	・	・	1	・	・	1	・	・	1	・	・
406	・	・	・	・	・	・	0	0	・	・	・	1	・	・	1	・	・	1	・	・	1	・	・
407	・	・	・	・	・	・	0	0	・	・	・	1	・	・	1	・	・	1	・	・	1	・	・
408	・	・	・	・	・	・	0	0	・	・	・	1	・	・	1	・	・	1	・	・	1	・	・
409	・	・	・	・	・	・	0	0	・	・	・	1	・	・	1	・	・	1	・	・	1	・	・
410	・	・	・	・	・	・	0	0	・	・	・	1	・	・	1	・	・	1	・	・	1	・	・

平成30年11月1日現在において所有、借入れに関係なく、漁業経営体が管理運営している漁船については、「持っている」に記入してください。

6ページの「全国漁業種類番号」で当てはまる番号を記入してください。

※出漁日数の数え方

- ・1日のうちに2回以上出漁しても1日と数えます。
- ・2夜以上にわたる場合は、出港日から入港日までの日数とします。
- ・なお、遊漁船業は含みません。

IV 漁業経営について

1 営んだ漁業種類

(1) 過去1年間に自家漁業で行った、すべての漁業種類について記入してください。

《 網 漁 業 》			す 営 ん だ も の マ ー ク	《 はえ縄・釣り ・その他漁業 》			す 営 ん だ も の マ ー ク	《 海 面 養 殖 》 (種苗養殖含む)			す 営 ん だ も の マ ー ク
全国漁業種類番号				全国漁業種類番号				全国漁業種類番号			
底 び き 網	遠洋底びき網	101	0	は え 縄	遠洋まぐろはえ縄	120	0	魚 類 養 殖	ぎんざけ養殖	136	0
	以西底びき網	102	0		近海まぐろはえ縄	121	0		ぶり類養殖	137	0
	沖合底びき網 1 そうびき	103	0		沿岸まぐろはえ縄	122	0		まだい養殖	138	0
	沖合底びき網 2 そうびき	104	0		その他のはえ縄	123	0		ひらめ養殖	139	0
	小型底びき網	105	0		遠洋かつお一本釣り	124	0		とらふぐ養殖	140	0
船 び き 網			106	0	近海かつお一本釣り	125	0	くろまぐろ養殖	141	0	
ま き 網	大 中 型 ま き 網	1そうまき遠洋 かつお・まぐろ	107	0	釣	沿岸かつお一本釣り	126	0	その他の魚類養殖	142	0
		1そうまき近海 かつお・まぐろ	108	0		遠洋いか釣り	127	0	ほたてがい養殖	143	0
		1そうまき そ の 他	109	0		近海いか釣り	128	0	かき類養殖	144	0
		2そうまき	110	0		沿岸いか釣り	129	0	その他の貝類養殖	145	0
中・小型まき網			111	0	ひき縄釣り	130	0	くるまえび養殖	146	0	
刺 網	さけ・ます流し網	112	0	その他の釣り	131	0	ほや類養殖	147	0		
	かじき等流し網	113	0	小型捕鯨	132	0	その他の水産動物類養殖	148	0		
	その他の刺網	114	0	潜水器漁業	133	0	こんぶ類養殖	149	0		
さんま棒受網			115	0	採貝・採藻	134	0	わかめ類養殖	150	0	
大型定置網			116	0	その他の漁業	135	0	のり類養殖	151	0	
さけ定置網			117	0				その他の海藻類養殖	152	0	
小型定置網			118	0				真珠養殖	153	0	
その他の網漁業			119	0				真珠母貝養殖	154	0	

3 ページ I の 1 「世帯員」、
5 ページ III の 2 「動力漁船」及
び 7 ページ 1 の (2) 「年間販売金
額が多かった漁業種類」につい
ては、本ページの「全国漁業種
類番号」を使用してください。

(2) 過去 1 年間に自家漁業で行ったすべての漁業種類のうち、販売金額の多い順に 3 つ
 (1) の全国漁業種類番号 101 ～ 154 から選んで記入してください。

	1 位	2 位	3 位
	161	162	163
年間販売金額が多かった 全国漁業種類番号	1 : : :	1 : : :	1 : : :

(3) 過去 1 年間の漁獲物・収獲物について、魚種別の販売金額の多い順に 3 つ下表の魚種
 番号 01 ～ 34 から選んで記入してください。

	1 位	2 位	3 位
	171	172	173
年間販売金額が多かった 魚 種 番 号	: : :	: : :	: : :

表 魚種番号

名 称	番号	名 称	番号	名 称	番号	名 称	番号
く ろ ま ぐ ろ	01	あ な ご	10	い せ え び	19	い か 類	28
かつお・まぐろ類 (くろまぐろを除く)	02	は も	11	く る ま え び	20	た こ 類	29
さ け ・ ま す 類	03	た ち う お	12	その他のえび類	21	う に 類	30
い わ し 類	04	た い 類	13	が ざ み 類	22	な ま こ 類	31
あ じ 類	05	い さ き	14	その他のかに類	23	こ ん ぶ 類	32
さ ば 類	06	さ わ ら 類	15	あ わ び 類	24	その他の海藻類	33
ぶ り 類	07	い か な ご	16	あ さ り 類	25	そ の 他	34
ま だ ら	08	と ら ふ ぐ	17	ほ た て が い	26		
す け と う だ ら	09	そ の 他 の 魚 類	18	そ の 他 の 貝 類	27		

2 地方選定漁業種類について

過去 1 年間で地方選定漁業種類の漁業を行った場合、そのすべての漁業種類について記入してください。

地方選定漁業種類 種 類 名	番号	マ ー ク 該 当 に
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0

地方選定漁業種類 種 類 名	番号	マ ー ク 該 当 に
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0

地方選定漁業種類 種 類 名	番号	マ ー ク 該 当 に
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0

陸上に設置した水槽に海水を入れ養殖をする場合は、海面養殖に含めます。

3 海面養殖業

11月1日現在の養殖の状況について記入してください。

(1) 魚類養殖

養殖場の施設面積と使用している面積（魚類を放養しない面積は除きます。）を記入してください。

借りている施設の面積も含めます。

養殖場の施設面積

うち、使用している面積

		十	万	千	百	十	(㎡)	十	万	千	百	十	(㎡)
魚類養殖の合計	511	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
うち、ぶり類	512	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
うち、まだい	513	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
うち、ひらめ	514	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
うち、陸上水槽	515	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
うち、とらふぐ	516	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
うち、陸上水槽	517	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
うち、くろまぐろ	518	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:

(2) ほたてがい養殖

当てはまる養殖方法に記入してください。

ア いかだ垂下式、簡易垂下式
台数と1台の平均面積を記入してください。

台数 521

平均面積 522

イ はえ縄

幹縄（海面に水平に張って垂下連を支える縄（ロープ）の長さ）を記入してください。

523

(3) かき類養殖

当てはまる養殖方法に記入してください。

ア いかだ垂下式、簡易垂下式
台数と1台の平均面積を記入してください。

台数 531

平均面積 532

イ はえ縄

幹縄（海面に水平に張って垂下連を支える縄（ロープ）の長さ）を記入してください。

533

ウ 地まき式、そだひび式
養殖している養殖場の面積を記入してください。

534

(4) わかめ類養殖

幹縄（海面に水平に張って種糸を支える縄（ロープ）の長さ）を記入してください。

541

(5) のり類養殖

施設の面積を平方メートル単位で記入してください。

（養殖施設の面積には潮通し、船通しは含みません。面積は、真上からみた養殖施設の面積とし、何枚重ね張りしても1枚の網ひびの面積としてください。）

551

(6) 真珠養殖

いかだ台数を記入してください。（かご100つりを1台としてください。）

561

(7) 真珠母貝養殖

いかだ台数を記入してください。（かご100つりを1台としてください。）

571

4 過去1年間の漁獲物・収獲物の販売金額（消費税を含む。）について、**当てはまるもの一つ**に記入してください。

養殖を行っていない場合は、「うち、海面養殖」の販売金額なしに記入してください。

	販売金額なし	100万円未満	100万円未満	300万円未満	500万円未満	800万円未満	1,000万円未満	1,500万円未満	2,000万円未満	5,000万円未満	1億円未満	2億円未満	5億円未満	10億円以上
販売金額	581	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
うち、海面養殖	582	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

「10億円以上」の場合は、金額も記入してください。
単位：億円

583

584

5 過去1年間に**すべての漁獲物・収獲物の出荷先**を記入してください。
そのうち、**出荷額の最も多かった出荷先一つ**に記入してください。

		漁業協同組合の市場又は荷さばき所	漁業協同組合以外の卸売市場	流通業者・加工業者	小売業者・生協	外食産業	消費者に直接販売	消費者に直接販売	消費者に直接販売	その他
							直売所で	自営の水産物	その他の水産物直売所	その他の方法で
出荷先（該当すべてにマーク）	591	0	0	0	0	0	0	0	0	0
最も多い出荷先（一つにマーク）	592	0	0	0	0	0	0	0	0	0

消費者に直接販売には、自ら生産した水産物又はそれを使用した加工品を消費者に販売しているものが該当します。
その他の水産物直売所には、共同で運営している直売所又は他の人が運営している直売所が該当します。

6 過去1年間に漁業以外の事業を行いましたか。**当てはまるものすべて**に記入してください。
また、**漁家民宿の過去1年間の延べ宿泊者数**を記入してください。

	行っていない	水産物の加工	漁家民宿	漁家レストラン	遊漁船業	農業	小売業	その他
593	0	0	0	0	0	0	0	0

漁家民宿の延べ宿泊者数（人）

594

調査は以上で終わりです。
ご協力ありがとうございました。

秘
農 林 水 産 省

統計法に基づく基幹統計調査
漁業構造統計

2018年漁業センサス

海面漁業調査

漁業経営体調査票Ⅱ(案) (団体経営体用)

平成30年11月1日調査



政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

	大海区	都府県 (振興局)	市区町村	漁業地区	調査区	漁業集落	客体番号
基本指標番号	：	：	：	：	：	：	：
	市区町村名			漁業地区名		漁業集落名	

○ この調査票は、統計の作成以外の目的以外には使用せず、得られた個々の結果についても、外に漏らしたり課税などの資料に利用することはなく、秘密を厳守することが法律により定められていますので、ありのままをご記入ください。

○ 記入に当たっては、「漁業経営体調査票Ⅱ（団体経営体）の記入の仕方」をよく読んでください。

○ 黒色の鉛筆またはシャープペンシルで記入し、間違えた場合は、消しゴムできれいに消してください。

★ 数字は、1マスに1つずつ、枠からはみ出さないように右づめで記入してください。

★ マークを記入する欄は、下の記入例のように濃くぬりつぶしてください。

記入例

：	：	：	9	8	7	6	5	4	0
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

つなげる すきまをあける

記入例

0	→	
---	---	--

★ マスが足りない場合は、一番左のマスにまとめて記入してください。

記入例

11	2	3
----	---	---

悪い例

0	→		
---	---	--	--

○ 調査票の内容については、本年（平成30年）の11月1日現在で記入する箇所と、過去1年間について記入する箇所があります。過去1年間の場合は、平成29年11月1日から平成30年10月31日までの1年間について記入してください。

● 調査票の記入及び提出は、オンラインでも可能です。

調査員がチェックをつけた該当ページについて、ご記入ください。

- ☐ 「会社」の方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2～10ページ
- ☐ 「共同経営」の方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2～9ページ
- ☐ 「漁業協同組合」「漁業生産組合」「その他」・・・・・・・・・・・・・2～9ページ

会-I 事業所の概要

1 本所・支所の区分と会社の種類

それぞれ**当てはまるもの一つ**に記入してください。

	本所・支所の区分			会社の種類	
	単独事業所	本所・本社	支所・支社	株式	その他
801	0	0	0	0	0

特例有限会社（旧制度の有限会社を含む。）は、株式会社に含みます。

2 11月1日現在の従業者数

漁業と漁業以外も含めた**すべての従業者数**を記入してください。

（本所・本社の場合は、支社・支所を含めた従業者数ではなく、本所・本社のみの従業者数を記入してください。）

単位：人

802	:	:	:	:
-----	---	---	---	---

数字は、算用数字で1マスに1字ずつ**右に詰めて記入**してください。

次のページへ

共-I 共同経営について

共同経営とは、2経営体（法人を含みます。）以上で、漁船、漁網等の主要生産手段を共有し、共同で漁業経営を行うことをいいます。

1 出資金

現物出資を除く出資金について、**当てはまるもの一つ**に記入してください。

現物出資金なし又は	10万円未満	10万円未満	30万円未満	50万円未満	100万円未満	200万円未満	500万円未満	1,000万円未満	3,000万円以上
	831	0	0	0	0	0	0	0	0

現物出資とは、漁船や漁網などの持ち寄りをいいます。

2 出資者の人数

出資金を出資した人と現物出資をした人の合計の人数を記入してください。

単位：人

832	:	:	:	:
-----	---	---	---	---

数字は、算用数字で1マスに1字ずつ**右に詰めて記入**してください。

次のページへ

1 法人化していますか。当てはまるもの一つに記入してください。

	法人でない	法人である
851	0	0

2 法人の方は、法人番号（13桁）の記入をお願いします。

852	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
-----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

法人番号を活用した統計の精度向上及び効率化の取組に使用させていただきます。
個人のマイナンバー（12桁）を誤って記入しないようにご注意ください。

I 漁業の従事者

1 漁業に従事した責任のある者

過去1年間に漁業に従事した人のうち、責任のある者（役員（支配人や代理を委任された者を含む）に限る）について記入してください。

本欄に記入するのは、経営主の他、役員のうち、過去1年間に漁業（管理業務を含む）に従事した者のみです。役員会に出席するだけの方は、記入する必要はありません。

経営主	海上作業において責任のある者（役員に限る）						の陸上作業において責任のある者（役員に限る）	性別		出生の年月				漁業従事日数 （陸上作業を含みます。）	海上作業日数	海上作業日数が多かった漁業種類			た10月 海上作業 下旬に行つ	陸上作業							
	漁 船 長	機 関 長	養 殖 場 長	その他	男	女		該当する元号に記入 年月を記入				1 位	2 位			3 位											
								大	昭	平	年						月	（日）			（日）	全 国 漁 業 種 類 番 号 を 記 入					
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨				⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯									
該当するすべてにマーク							いずれかにマーク	大	昭	平	年	月	（日）	（日）	全 国 漁 業 種 類 番 号 を 記 入			該当するすべてにマーク									
601	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	:	:	:	:	:	:	1	:	:	1	:	:	1	:	:	0	0
602	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	:	:	:	:	:	:	1	:	:	1	:	:	1	:	:	0	0
603	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	:	:	:	:	:	:	1	:	:	1	:	:	1	:	:	0	0
604	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	:	:	:	:	:	:	1	:	:	1	:	:	1	:	:	0	0
605	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	:	:	:	:	:	:	1	:	:	1	:	:	1	:	:	0	0
606	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	:	:	:	:	:	:	1	:	:	1	:	:	1	:	:	0	0
607	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	:	:	:	:	:	:	1	:	:	1	:	:	1	:	:	0	0
608	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	:	:	:	:	:	:	1	:	:	1	:	:	1	:	:	0	0
609	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	:	:	:	:	:	:	1	:	:	1	:	:	1	:	:	0	0
610	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	:	:	:	:	:	:	1	:	:	1	:	:	1	:	:	0	0

※ 海上作業日数の数え方

- ・ 1日のうちに2回以上出漁しても1日と数えます。
- ・ 2夜以上にわたる場合は、出港日から入港日までの日数とします。
- ・ なお、遊漁船業は含みません。

6ページの「全国漁業種類番号」で当てはまる番号を記入してください。

2 海上作業に雇った人

(1) 11月1日現在で**海上作業に雇った人数**を記入してください。

単位：人

	日本人 (11月1日現在の海上作業に雇った人)			外国人 (11月1日現在の海上作業に雇った人)		
	うち、親が漁業に従事する人	うち、過去1年以内に漁業を始めた人		うち、親が漁業に従事する人	うち、過去1年以内に漁業を始めた人	
	①	②	③	④		
211						

(2) の役職以外の人のうち、30日以上海上作業を行った人を年齢別に記入

(1) の日本人のうち、役職の者について記入

親が漁業に従事する人とは、親が漁業に従事する人で、過去1年間に海上作業に30日以上従事した人をいいます。

過去1年以内に漁業を始めた人とは、漁業で恒常的な収入を得ることを目的に主として漁業に従事した人で、以下のいずれかに該当する人です。

- ・新たに漁業を始めた人（過去に漁業に従事していて、再び漁業を始めた人を含む。）
- ・他の仕事为主であったが、漁業が主となった人（他の産業に従事等）
- ・普段の状態が仕事を主としていなかったが、漁業が主になった人（学生等）

(2) (1) のうち、役職（漁ろう長、船長、機関長、養殖場長）の者（雇用に限る。）について記入してください。

(3) (1) の日本人のうち、(2) の役職以外の者について、過去1年間に**30日以上海上作業を行った人数**を記入してください。

計		男（人）			女（人）		
計	221						
15～19歳	222						
20～24歳	223						
25～29歳	224						
30～34歳	225						
35～39歳	226						
40～44歳	227						
45～49歳	228						
50～54歳	229						
55～59歳	230						
60～64歳	231						
65～69歳	232						
70～74歳	233						
75歳以上	234						

	役 職				性別		出生の年月			漁業従事 日数 (陸上作業を 含みます。)	海上作業 日数	海上作業日数が多かった漁業種類			た 海 上 作 業	10月 下旬 に行 つ	陸 上 作 業								
	漁 ろ う 長	船 長	機 関 長	養 殖 場 長	男	女	該当する元号に記入 年月を記入																		
							①	②	③	④	⑤	⑥						⑦	⑧	⑨	⑩	⑪			
												該当するすべて に マ ー ク											い ず れ か に マ ー ク	大 正	昭 和
651	0	0	0	0	0	0	0	0	:	:	:	:	:	:	1	:	:	1	:	:	1	:	:	0	0
652	0	0	0	0	0	0	0	0	:	:	:	:	:	:	1	:	:	1	:	:	1	:	:	0	0
653	0	0	0	0	0	0	0	0	:	:	:	:	:	:	1	:	:	1	:	:	1	:	:	0	0
654	0	0	0	0	0	0	0	0	:	:	:	:	:	:	1	:	:	1	:	:	1	:	:	0	0
655	0	0	0	0	0	0	0	0	:	:	:	:	:	:	1	:	:	1	:	:	1	:	:	0	0

3 陸上作業に雇った人数

過去1年間の**漁業の陸上作業**について、**最盛期に雇った人数**を記入してください。

単位：人

計	241				
男	242				
女	243				

Ⅱ 漁船

- 1 過去1年間に漁業に**使用した漁船**について、**当てはまるものすべて**を記入してください。(借りた漁船は含みます。)
- また、漁業に使用した漁船のうち、平成30年11月1日現在で**保有している隻数**を記入してください。

漁船を使用していない

漁船を使用した

301

0

0

→

使用していない場合は6ページへ進んでください。

使用した漁船

平成30年11月1日現在で保有している漁船(隻)

無動力漁船

302

0

:

:

:

船外機付漁船

303

0

:

:

:

動力漁船

304

0

:

:

:

1台の船外機を複数の無動力漁船に付けて使用した場合は、1隻を船外機付漁船としてください。

2 動力漁船【動力漁船についてのみ記入】

過去1年間に使用した動力漁船 (借りた船を含みます。)			11月1日現在で保有している漁船 (借りている漁船は含み、貸している漁船は含みません。)						
総トン数 (小数第1位まで記入し、小数第2位を切り下げてください。)		11月1日現在 保有している 保有していない	過去1年間の 出漁日数	出漁日数が多かった漁業種類			販売金額が多かった漁業種類		
①		②	③	1位	2位	3位	1位	2位	3位
④		⑤	⑥	⑦	⑧	⑨			
万 千 百 十 (トン)		いずれかにマーク	それぞれの動力漁船ごとに日数を記入 (日)	全 国 漁 業 種 類 番 号 を 記 入					
401		0 0		1	1	1	1	1	1
402		0 0		1	1	1	1	1	1
403		0 0		1	1	1	1	1	1
404		0 0		1	1	1	1	1	1
405		0 0		1	1	1	1	1	1
406		0 0		1	1	1	1	1	1
407		0 0		1	1	1	1	1	1
408		0 0		1	1	1	1	1	1
409		0 0		1	1	1	1	1	1
410		0 0		1	1	1	1	1	1

平成30年11月1日現在において所有、借入れに関係なく、漁業経営体が管理運営している漁船については、「保有している」に記入してください。

6ページの「全国漁業種類番号」で当てはまる番号を記入してください。

- ※出漁日数の数え方
- ・1日のうちに2回以上出漁しても1日と数えます。
 - ・2夜以上にわたる場合は、出港日から入港日までの日数とします。
 - ・なお、遊漁船業は含みません。

Ⅲ 漁業経営について

1 営んだ漁業種類

(1) 過去1年間に行った**すべての漁業種類**について記入してください。

《 網 漁 業 》			《 はえ縄・釣り・その他漁業 》			《 海面養殖 (種苗養殖含む) 》					
全国漁業種類番号			全国漁業種類番号			全国漁業種類番号					
底 び き 網	遠洋底びき網	101	0	は え 縄	遠洋まぐろはえ縄	120	0	魚 類 養 殖	ぎんざけ養殖	136	0
	以西底びき網	102	0		近海まぐろはえ縄	121	0		ぶり類養殖	137	0
	沖合底びき網 1 そうびき	103	0		沿岸まぐろはえ縄	122	0		まだい養殖	138	0
	沖合底びき網 2 そうびき	104	0		その他のはえ縄	123	0		ひらめ養殖	139	0
	小型底びき網	105	0		遠洋かつお一本釣	124	0		とらふぐ養殖	140	0
船 び き 網			106	0	近海かつお一本釣	125	0	くろまぐろ養殖	141	0	
ま き 網	大 中 型 ま き 網	1 そうまき遠洋 かつお・まぐろ	107	0	沿岸かつお一本釣	126	0	その他の魚類養殖	142	0	
		1 そうまき近海 かつお・まぐろ	108	0	遠洋いか釣	127	0	ほたてがい養殖	143	0	
		1 そうまき そ の 他	109	0	近海いか釣	128	0	かき類養殖	144	0	
	2 そうまき	110	0	沿岸いか釣	129	0	その他の貝類養殖	145	0		
中・小型まき網			111	0	ひき縄釣	130	0	くるまえび養殖	146	0	
刺 網	さけ・ます流し網	112	0	その他の釣	131	0	ほや類養殖	147	0		
	かじき等流し網	113	0	小型捕鯨	132	0	その他の水産動物類養殖	148	0		
	その他の刺網	114	0	潜水器漁業	133	0	こんぶ類養殖	149	0		
さんま棒受網			115	0	採貝・採藻	134	0	わかめ類養殖	150	0	
大型定置網			116	0	その他の漁業	135	0	のり類養殖	151	0	
さけ定置網			117	0				その他の海藻類養殖	152	0	
小型定置網			118	0				真珠養殖	153	0	
その他の網漁業			119	0				真珠母貝養殖	154	0	

3 ページ I の 1 「経営者・役員等」、5 ページ II の 2 「動力漁船」及び 7 ページ 1 の (2) 「年間販売金額の多かった漁業種類」については、本ページの「全国漁業種類番号」を使用してください。

(2) 過去 1 年間に漁業で行ったすべての漁業種類のうち、販売金額の多い順に 3 つ (1) の全国漁業種類番号 101 ～ 154 から選んで記入してください。

	1 位	2 位	3 位
	161	162	163
年間販売金額が多かった漁業種類番号	1 . . .	1 . . .	1 . . .

(3) 過去 1 年間の漁獲物・収獲物について、魚種別の販売金額の多い順に 3 つ下表の魚種番号 01 ～ 34 から選んで記入してください。

	1 位	2 位	3 位
	171	172	173
年間販売金額が多かった魚種番号	. . .	. . .	. . .

表 魚種番号

名 称	番号	名 称	番号	名 称	番号	名 称	番号
くろまぐろ	01	あなご	10	いせえび	19	いか類	28
かつお・まぐろ類 (くろまぐろを除く)	02	はも	11	くるまえび	20	たこ類	29
さけ・ます類	03	たちうお	12	その他のえび類	21	うに類	30
いわし類	04	たい類	13	がざみ類	22	なまこ類	31
あじ類	05	いさき	14	その他のかに類	23	こんぶ類	32
さば類	06	さわら類	15	あわび類	24	その他の海藻類	33
ぶり類	07	いかなご	16	あさり類	25	その他	34
まだら	08	とらふぐ	17	ほたてがい	26		
すけとうだら	09	その他の魚類	18	その他の貝類	27		

2 地方選定漁業種類について

過去 1 年間で地方選定漁業種類の漁業を行った場合、そのすべての漁業種類について記入してください。

地方選定漁業種類	マ該当に
種類名	番号
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0

地方選定漁業種類	マ該当に
種類名	番号
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0

地方選定漁業種類	マ該当に
種類名	番号
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0

3 海面養殖業

11月1日現在の養殖の状況について記入してください。

(1) 魚類養殖

養殖場の施設面積と使用している面積（魚類を放養しない面積は除きます。）を記入してください。

借りている施設の面積も含めます。

		養殖場の施設面積 十 万 万 千 百 十 (㎡)					うち、使用している面積 十 万 万 千 百 十 (㎡)				
魚類養殖の合計	511										
うち、ぶり類	512										
うち、まだい	513										
うち、ひらめ	514										
うち、陸上水槽	515										
うち、とらふぐ	516										
うち、陸上水槽	517										
うち、くろまぐろ	518										

(2) ほたてがい養殖

当てはまる養殖方法に記入してください。

ア いかだ垂下式、簡易垂下式
台数と1台の平均面積を記入してください。

		万 千 百 十 (台)				
台 数	521					
		万 千 百 十 (㎡)				
平 均 積	522					

イ はえ縄

幹縄（海面に水平に張って垂下連を支える縄（ロープ））の長さを記入してください。

		十 万 万 千 百 十 (m)				
523						

(3) かき類養殖

当てはまる養殖方法に記入してください。

ア いかだ垂下式、簡易垂下式

台数と1台の平均面積を記入してください。

		十 万 万 千 百 十 (台)				
台 数	531					
		十 万 万 千 百 十 (㎡)				
平 均 積	532					

イ はえ縄

幹縄（海面に水平に張って垂下連を支える縄（ロープ））の長さを記入してください。

		十 万 万 千 百 十 (m)				
533						

ウ 地まき式、そだひび式

養殖している養殖場の面積を記入してください。

		十 万 万 千 百 十 (㎡)				
534						

(4) わかめ類養殖

幹縄（海面に水平に張って種糸を支える縄（ロープ））の長さを記入してください。

		十 万 万 千 百 十 (m)				
541						

(5) のり類養殖

施設の面積を平方メートル単位で記入してください。

（養殖施設の面積には潮通し、船通しは含みません。面積は、真上からみた養殖施設の面積とし、何枚重ね張りしても1枚の網ひびの面積としてください。）

		十 万 万 千 百 十 (㎡)				
551						

(6) 真珠養殖

いかだ台数を記入してください。
（かご100つりを1台としてください。）

		十 万 万 千 百 十 (台)				
561						

(7) 真珠母貝養殖

いかだ台数を記入してください。
（かご100つりを1台としてください。）

		十 万 万 千 百 十 (台)				
571						

4 過去1年間の漁獲物・収穫物の販売金額（消費税を含む。）について、**当てはまるもの一つ**に記入してください。

養殖を行っていない場合は、「うち、海面養殖」の販売金額なしを記入してください。

	販売金額なし	100万円未満	100万円～300万円未満	300万円～500万円未満	500万円～800万円未満	800万円～1,000万円未満	1,000万円～1,500万円未満	1,500万円～2,000万円未満	2,000万円～5,000万円未満	5,000万円～1億円未満	1億円～2億円未満	2億円～5億円未満	5億円～10億円未満	10億円以上
販売金額	581	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
うち、海面養殖	582	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

「10億円以上」の場合は、金額も記入してください。
 単位：億円

5 過去1年間の**すべての漁獲物・収穫物の出荷先**を記入してください。
 そのうち、**出荷額の最も多かった出荷先一つ**に記入してください。

		漁業協同組合の市場又は荷さばき所	漁業協同組合以外の卸売市場	流通業者・加工業者	小売業者・生協	外食産業	消費者に直接販売			その他
							直営の水産物直売所	自営の水産物直売所	その他の水産物直売所	
出荷先 (該当すべてにマーク)	591	0	0	0	0	0	0	0	0	0
最も多い出荷先 (一つにマーク)	592	0	0	0	0	0	0	0	0	0

消費者に直接販売には、自ら生産した水産物又はそれを使用した加工品を消費者に販売しているものが該当します。
 その他の水産物直売所には、共同で運営している直売所又は他の人が運営している直売所が該当します。

6 過去1年間に漁業以外の事業を行いましたか。**当てはまるものすべて**に記入してください。
 また、**漁家民宿の過去1年間の延べ宿泊者数**を記入してください。

	行っていない	水産物の加工	漁家民宿	漁家レストラン	遊漁船業	農業	小売業	その他
593	0	0	0	0	0	0	0	0

漁家民宿の延べ宿泊者数（人）
 594

「会社」以外の方の調査は以上で終わりです。

2 ページの本所・支所の区分が「本所・本社」及び「単独事業所」の場合に記入してください。

会 - II 支所・支社も含めた会社全体について

1 支所・支社も含めた会社全体の従業者数

単位：人

計	803	:	:	:	:	:	:
常時従業者	804	:	:	:	:	:	:
その他	805	:	:	:	:	:	:

2 資本金

当てはまるもの一つに記入してください。

（株式会社については払込済み資本金の金額、その他については出資金の金額で当てはまるもの一つに記入してください。）

100万円未満	100万円未満	200万円未満	500万円未満	1,000万円未満	3,000万円未満	5,000万円未満	1億円未満	10億円以上
806	0	0	0	0	0	0	0	0

3 漁業の専業・兼業

- (1) 過去1年間に行った事業が漁業のみの場合は「専業」、他の事業も行った場合は「兼業」に記入してください。

兼業	専業
807	0

「専業」で本所・本社の場合は「4 事業別の子会社数」へ進んでください。なお、漁業専業で単独事業所の場合はここで終わります。

- (2) 過去1年間の総販売金額に占める漁業部門の割合について、当てはまるもの一つに記入してください。

25%未満	25～	50～	75%以上
808	0	0	0

- (3) 過去1年間に漁業以外に行ったすべての事業の事業所の数を記入してください。そのうち、販売金額が最も多かったものの一つに記入してください。

事業所数	販売金額が最も多かったものの一つ
製造業	水産加工業 811
	その他 812
卸売・小売業、飲食業	813
サービス業	814
その他	冷蔵倉庫業 815
	その他 816

- (4) 自社用の冷凍・冷蔵工場数を記入してください。（寄託品を取り扱わない自社用の水産物を保存する冷凍・冷蔵工場数）

単位：工場

817	:	:
-----	---	---

4 事業別の子会社数

事業別に子会社数を記入してください。

単位：会社

漁業	821	:	:
製造業	水産加工業 822	:	:
	その他 823	:	:
卸売・小売業、飲食業	824	:	:
サービス業	825	:	:
その他	冷蔵倉庫業 826	:	:
	その他 827	:	:

調査は以上で終わります。
ご協力ありがとうございました。



政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

秘
農 林 水 産 省
統計法に基づく基幹統計調査
漁 業 構 造 統 計

2018年漁業センサス

海面漁業調査

海面漁業地域調査票（案）

平成30年11月1日調査

	大海区	都府県 (振興局)	市区町村	漁業地区	客体番号
基本指標番号	：	：	：	：	：

市区町村名

漁業地区名

- この調査は、全国の漁業地区の資源管理・漁場改善の取組や活性化の取組等を調査し、水産業施策に必要な基礎資料の整備を目的とした重要な調査です。
調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いします。
- 記入に当たっては、「海面漁業地域調査票の記入の仕方」をよく読んでください。
- **黒色の鉛筆**または**シャープペンシル**で記入し、間違えた場合は、消しゴムできれいに消してください。

★ 数字は、1マスに1つずつ、枠からはみ出さないように**右づめ**で記入してください。

記入例

：	：	：	9	8	7	6	5	4	0
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

つなげる すきまをあける

★ マークを記入する欄は、下の記入例のように濃くぬりつぶしてください。

記入例

0	→	
---	---	--

★ マスが足りない場合は、一番左のマスにまとめて記入してください。

記入例

11	2	3
----	---	---

悪い例

0	→		
---	---	--	--

- 調査票の内容については、**平成29年11月1日から平成30年10月31日までの1年間について記入**してください。

● **調査票の記入及び提出は、オンラインでも可能です。**

について、取組ごと（資源管理計画、漁場改善計画、その他）に記入してください。

[illegible]

202

取組を行っていない場合は、次ページへ進んでください。

Ⅱ 漁業地区の会合・集会等の開催状況

過去１年間に漁業協同組合本所・支所が関係する会合・集会等が開催されましたか。
開催があった場合は、「ある（回数）」欄に開催回数を記入し、その議題について、該当するものすべて記入してください。

会合・集会等の開催
(いずれかに記入)

な し

あ る
(回数)

301

302

0

会合・集会等開催がある場合

→

会合・集会等の議題（該当するものすべてにマーク）

企業 漁業 参入 権の 扱い を含む	同 特定 漁業 権の 変更 ・共 有	漁 業 権 放棄	漁 業 補 償	・地 元 地区 の共 有財 産 の管 理	自然 環境 の保 全	地 元 地区 の行 事 (祭 り・ イベ ント 等)	そ 他
303	304	305	306	307	308	309	310
0	0	0	0	0	0	0	0

Ⅲ 活性化の取組

- 1 過去１年間に漁業協同組合本所・支所が関係する活動のうち、当該漁業地区で**実施したものすべて**に記入してください。

関係する活動（該当するものすべてにマーク）

取 組 後 継 承 者 を 確 保 す る ・ 新 規 漁 業 就 業 者 の 動 ・ ゴ ミ （ 海 底 ） の 清 掃 ・ 漂 流 活 動	組 6 次 産 業 化 へ の 取 組	ム ブ ル ー の 取 組 ・ ツ ー リ ズ	芸 能 ・ 水 産 祭 に 関 連 す る 文 化 ・ 統 伝	催 各 種 イ ベ ン ト の 開
311	312	313	314	315
0	0	0	0	0

- 2 過去１年間に漁業協同組合本所・支所が行った都市との交流活動の取組のうち、当該漁業地区で実施したものの**参加人数**を記入してください。

漁業体験と魚食普及活動を一体的に実施した場合については、それぞれに同じ人数を記入してください。

		参 加 人 数					
		万 千 百 十 (人)					
漁 業 体 験	321	:	:	:	:	:	:
魚 食 普 及 活 動	322	:	:	:	:	:	:
そ の 他	323	:	:	:	:	:	:

- 3 漁業協同組合の運営する水産物直売所のうち、当該漁業地区の**施設数**及び過去１年間の**利用者数**（来場者数）について記入してください。

施設数
(施設)

水産物直売所

331

:

:

年 間 利 用 者 数

十 万 万 千 百 十 (人)

:

:

:

:

:

0

0

調査は以上で終わりです。
ご協力ありがとうございました。

秘
農 林 水 産 省
統計法に基づく基幹統計調査
漁 業 構 造 統 計

2018年漁業センサス
内水面漁業調査



政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

内水面漁業経営体調査票Ⅰ（案） （個人経営体用）

平成30年11月1日調査

	都府県 (振興局)	市区町村	漁業地域	調査区	漁業集落	客体番号	市区町村名	漁業地域名
基本指標番号	:	:	:	:	:	:		

○ この調査票は、統計の作成以外の目的以外には使用せず、得られた個々の結果についても、外に漏らしたり課税などの資料に利用することはなく、秘密を厳守することが法律により定められていますので、ありのままをご記入ください。

○ 記入に当たっては、「内水面漁業経営体調査票Ⅰ（個人経営体）の記入の仕方」をよく読んでください。

○ 黒色の鉛筆またはシャープペンシルで記入し、間違えた場合は、消しゴムできれいに消してください。

★ 数字は、1マスに1つずつ、枠からはみ出さないように右づめで記入してください。

★ マークを記入する欄は、下の記入例のように濃くぬりつぶしてください。

記入例

:	:	:	9	8	7	6	5	4	0
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

つなげる すきまをあける

記入例

0	→	
---	---	--

★ マスが足りない場合は、一番左のマスにまとめて記入してください。

記入例

11	2	3
----	---	---

悪い例

0	→		
---	---	--	--

○ 調査票の内容については、本年（平成30年）の11月1日現在で記入する箇所と、過去1年間について記入する箇所があります。過去1年間の場合は、平成29年11月1日から平成30年10月31日までの1年間について記入してください。

● 調査票の記入及び提出は、オンラインでも可能です。

チェックをつけた該当ページについて、ご記入ください。

- ☐ 「湖沼漁業」を行っている方・・・・・・・・・・2～6ページ
- ☐ 「養殖業」を行っている方・・・・・・・・・・2～3、7～9ページ
- ☐ 「湖沼漁業」「養殖業」を行っている方・・・・・・・・・・2～9ページ

I 世帯について

1 世帯員について

満 15 歳以上の世帯員（平成 15 年 10 月 31 日までに生まれた人）のうち、過去 1 年間に漁業を行った人をもちろん記入してください。

続柄番号

01：経営主
02：経営主の配偶者
03：子（満 15 歳以上）
04：子の配偶者
05：経営主の父母
06：経営主の配偶者の父母
07：兄弟姉妹
08：祖父母
09：孫（満 15 歳以上）
10：孫の配偶者
11：その他（上記以外）

経営主とは、自家漁業の経営に責任を持つ人や、経営の意思決定を行う人です。

経営主との続柄	性別		出生の年月				
	男	女	該当する元号と出生の年月を記入				
①	②		③				
続柄番号を記入	いずれかにマーク		大正	昭和	平成	年	月
731	0	1	0	0	0	：	：
732	：	：	0	0	0	：	：
733	：	：	0	0	0	：	：
734	：	：	0	0	0	：	：
735	：	：	0	0	0	：	：
736	：	：	0	0	0	：	：
737	：	：	0	0	0	：	：
738	：	：	0	0	0	：	：

4 ページ上部に記載された湖沼において、自家漁業（採捕または養殖）をされている方は、湖沼漁業欄を記入してください。

また、自家において内水面養殖をされている方は、養殖業欄を記入してください。

湖上作業：漁船の航行、漁労作業、定置網の網の張り立て、採貝・採藻、湖沼養殖にかかる作業等

陸上作業：真珠養殖の施術作業、貝のむき身作業、漁船・漁網等の修理、出荷、経理・計算事務等

養殖作業：給餌、選別、養殖池の管理、出荷、経理・計算事務等、養殖に係るすべての作業

2 世帯としての収入

世帯としての収入は、自家漁業と自家漁業以外の仕事でどちらが多いですか。当てはまるものに記入してください。

自家漁業の収入のみ		711	0
自家漁業以外の収入がある	自家漁業の収入が多い	711	0
	自家漁業以外の収入が多い (不動産による収入は含み、年金は含まない)		0

過 去 1 年 間 に し た 仕 事											決定 経営主とともに経営方針の 関わっている	
自 家 漁 業			自家の湖上作業と内水面 養殖業の日数	自家漁業以外の自営業	共同経営の漁業の仕事	雇われて漁業の仕事	雇われて漁業以外の仕事	過去1年以内に漁業を始めた人	日数が最も多い仕事	日数が最も多い仕事		
湖沼漁業		養殖業								自家漁業		他の仕事
湖上作業	陸上作業											
④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	
該当するすべてにマーク			該当する人に日数を記入(日)	該当するすべてにマーク					下の当てはまる番号を記入	いずれかにマーク	該当するすべてにマーク	
0	0	0	:	:	:	0	0	0	0	:	0	0
0	0	0	:	:	:	0	0	0	0	:	0	0
0	0	0	:	:	:	0	0	0	0	:	0	0
0	0	0	:	:	:	0	0	0	0	:	0	0
0	0	0	:	:	:	0	0	0	0	:	0	0
0	0	0	:	:	:	0	0	0	0	:	0	0
0	0	0	:	:	:	0	0	0	0	:	0	0
0	0	0	:	:	:	0	0	0	0	:	0	0

※過去1年間でいずれかの決定に参画した方(経営主を除く)に記入してください。

- 漁業種類・養殖種類の選定・規模
- 出荷先の決定
- 資金調達
- 機械・施設などへの投資
- 雇用の決定・管理

⑬日数が最も多い仕事

- 1 : 自家漁業
- 2 : 自家漁業以外の自営業
- 3 : 共同経営の漁業の仕事
- 4 : 雇われて漁業の仕事
- 5 : 雇われて漁業以外の仕事

※作業日数の数え方

- ・ 1日のうちに2回以上出漁しても1日と数えます。
- ・ 1日のうち湖上作業と養殖業の両方の作業を行っても1日と数えます。
- ・ なお、海面及び河川の漁業は含みません。

3 自家漁業の後継者の有無

当てはまるものに記入してください。

後継者とは、過去1年間に漁業を行った人のうち、将来自家漁業の経営主になる予定の人をいいます。
現在、自家漁業を行っていてもかまいません。

い	い
る	ない
721	0 0

II 湖沼漁業

以下の湖沼において、漁業（採捕又は養殖）をされている場合は、このページから記入してください。

大沼 小沼 蓴菜沼 朱鞠内湖 パンケ沼 クッチャロ湖 ポロ湖 能取湖
網走湖 濤沸湖 藻琴湖 洞爺湖 火散布沼 塘路湖 阿寒湖 トーサムポロ湖

1 過去1年間に湖上作業のために雇った実人数を年齢別に記入してください。

湖上作業に雇った人がいない	201	0
湖上作業に雇った人がいる		0

雇った人がいる場合
湖上作業に雇った人を年齢別に記入

ここでは2ページの世帯員
ではなく「雇った人数」を
記入してください。

		男（人）	女（人）
計	211	・	・
15～19歳	212	・	・
20～24歳	213	・	・
25～29歳	214	・	・
30～34歳	215	・	・
35～39歳	216	・	・
40～44歳	217	・	・
45～49歳	218	・	・
50～54歳	219	・	・
55～59歳	220	・	・
60～64歳	221	・	・
65～69歳	222	・	・
70～74歳	223	・	・
75歳以上	224	・	・

2 過去1年間（平成29年11月1日から平成30年10月31日）に湖上作業を行った日数を記入してください。

湖上作業を行った日数の数え方

- ・ 1人の世帯員が湖上作業を行った場合は、その日数を記入します。
- ・ 1日のうちに、2人以上の世帯員及び雇用者が、一緒又は別々に湖上作業を行っても1日と数えます。

231

・	・	・
---	---	---

日

3 漁船

過去1年間に**使用した漁船**について、**当てはまるものすべて**を記入してください。
また、使用した漁船のうち、11月1日現在で**持っている隻数**を記入してください。

漁船を使用していない	241	0	漁船を使用した場合	使用した漁船をすべてマーク	使用した動力漁船の合計トン数を記入(トン)	11月1日現在で持っている漁船の隻数(隻)	
漁船を使用した		0					

借りた船は含めて、貸した船は除きます。

無動力漁船	242	0			:	:
船外機付漁船	243	0			:	:
動力漁船	244	0	:	:	.	:

↑
小数点

(小数第1位まで記入し、小数第2位を切り捨ててください。)

4 漁業種類

過去1年間に、湖沼漁業において行った**漁業種類すべて**を記入してください。
そのうち、全国共通漁業種類において、販売金額が**最も多かったもの一つ**に記入してください。

全国共通漁業種類	網漁業	底びき網・船びき網	251	0	0
		刺網	252	0	0
		定置網	253	0	0
		投網	254	0	0
		その他の網漁業	255	0	0
	その他の漁業	釣・はえ縄	256	0	0
		採貝・採藻	257	0	0
		籠	258	0	0
		その他の漁業	259	0	0
	養殖業	魚類養殖	260	0	0
		その他の養殖	261	0	0

地方選定漁業種類が記載されていない場合、マークは不要です。

地方選定漁業種類			0
			0
			0
			0
			0
			0
			0
			0
			0
			0

5 魚種

過去1年間に漁獲（湖沼養殖の収穫物を含む。）したものすべてを記入してください。
そのうち、全国共通魚種において、販売金額が最も多かったもの一つに記入してください。

			営んだもの すべてにマーク	販売金額が1番 多いものにマーク	地方選定魚種が記載されていない 場合、マークは不要です。		営んだもの すべてにマーク
全 国 共 通 魚 種	魚	こ い 271	0	0	地 方 選 定 魚 種		0
		ふ な 272	0	0			0
		あ ゆ 273	0	0			0
		うぐい・おいかわ 274	0	0			0
		わかさぎ 275	0	0			0
		さけ・ます類 276	0	0			0
		しらうお 277	0	0			0
		うなぎ 278	0	0			0
		はぜ類 279	0	0			0
		その他の魚類 280	0	0			0
	貝類	しじみ 281	0	0			0
		その他の貝類 282	0	0			0
	水産動物類	えび類 283	0	0			0
		その他の水産動物類 284	0	0			0
	その他 285	0	0			0	

6 過去1年間の漁獲物（湖沼養殖の収穫物を含む。）の販売金額（消費税を含む。）について、
当てはまるもの一つに記入してください。

	販売金額なし	10万円未満	10万円30万円未満	30万円50万円未満	50万円100万円未満	100万円300万円未満	300万円500万円未満	500万円1,000万円未満	1,000万円以上
291	0	0	0	0	0	0	0	0	0

「1,000万円以上」の場合は、
金額も記入してください。

292 億 千万円

湖沼及びその他の内水面において、
養殖業を行った方は、次のページへ
養殖業を行っていない方は、ここで終了です。

Ⅲ 養殖業

湖沼またはその他内水面において、養殖をされている場合は記入してください。

- 1 過去1年間（平成29年11月1日から平成30年10月31日）の養殖業に雇った実人数を年齢別に記入してください。

養殖業に雇った人がいない	301	0
養殖業に雇った人がいる		0

雇った人がいる場合
養殖業に雇った人を年齢別に記入

ここでは2ページの世帯員
ではなく「雇った人数」を
記入してください。

		男（人）			女（人）		
計	311	：	：	：	：	：	：
15～19歳	312	：	：	：	：	：	：
20～24歳	313	：	：	：	：	：	：
25～29歳	314	：	：	：	：	：	：
30～34歳	315	：	：	：	：	：	：
35～39歳	316	：	：	：	：	：	：
40～44歳	317	：	：	：	：	：	：
45～49歳	318	：	：	：	：	：	：
50～54歳	319	：	：	：	：	：	：
55～59歳	320	：	：	：	：	：	：
60～64歳	321	：	：	：	：	：	：
65～69歳	322	：	：	：	：	：	：
70～74歳	323	：	：	：	：	：	：
75歳以上	324	：	：	：	：	：	：

2 養殖種類

(1) 過去1年間に養殖したすべての養殖種類別に施設面積、使用面積を記入してください。
そのうち、販売金額が最も多かったものに記入してください。

面積単位換算表

1町=約 10,000 m² 1坪=約 3.3 m²
1反=約 1,000 m² 1アール=100 m²
1畝=約 100 m²

			施設面積 (m ²)						使用面積 (m ²)						販売金額 が最も多 いものに マーク
			百万	十万	万	千	百	十	百万	十万	万	千	百	十	
食用	にじます	331	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	0
	その他ます類	332	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	0
	あゆ	333	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	0
	こい	334	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	0
	ふな	335	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	0
	うなぎ	336	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	0
	すっぽん	337	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	0
	海水魚種（ひらめ等）	338	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	0
用種	その他	339	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	0
	ます類	340	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	0
	あゆ	341	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	0
	こい	342	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	0
育苗	その他	343	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	0
	錦ごい	344	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	0
	その他	345	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	0
真	珠	346	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	0

「きんぎょ」は、「観賞用その他」に含みます。

(2) 過去1年間に養殖したものすべてを記入してください。

地方選定養殖種類が記載されていない
場合、マークは不要です。

地方選定養殖種類			0
			0
			0
			0
			0
			0
			0
			0
			0

養殖したもの
すべてに
マーク

3 養殖方法

過去1年間に養殖したすべての養殖方法別に**養殖池数**、**養殖面積**を記入してください。
そのうち、販売金額が**最も多かったもの一つ**に記入してください。

真珠養殖の場合は、「養殖池数」の欄に
区画漁業権の数を記入してください。

			養殖池数 (網いけす 数、養殖池 の区画数)	養殖面積								販売金額 が最も多 いものに マーク
				(㎡)								
				百	十	百	十	万	千	百	十	
池中養殖	止水式	351	・	・	・	・	・	・	・	・	・	0
	流水式	352	・	・	・	・	・	・	・	・	・	0
	循環式	353	・	・	・	・	・	・	・	・	・	0
ため池養殖		354	・	・	・	・	・	・	・	・	・	0
網いけす養殖		355	・	・	・	・	・	・	・	・	・	0
その他養殖		356	・	・	・	・	・	・	・	・	・	0

面積の記入の注意

養殖した施設面積については、所有(借入を含む。)するすべての養殖施設全体の面積を記入してください。

うち、使用面積については、施設面積のうち、通常使用している面積を記入してください。(魚類を放養していない施設は除きます。)

※ 施設面積及び使用面積は、養成池、稚魚池、収穫時の補助池等の他に水質浄化用の沈殿池や濾過池等を含みます。

養殖面積については、養殖池の面積を記入してください。

※ 養殖面積は、養成池、稚魚池、収穫時の補助池等のみの面積とし、水質浄化用の沈殿池や濾過池等は除きます。

4 過去1年間の収穫物(養殖業)の販売金額(消費税を含む。)について、**当てはまるもの一つ**に記入してください。

	販売金額なし	10万円未満	10万円30万円未満	30万円50万円未満	50万円100万円未満	100万円300万円未満	300万円500万円未満	500万円1,000万円未満	1,000万円2,000万円未満	2,000万円5,000万円未満	5,000万円1億円未満	1億円以上
361	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

362	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
-----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

 億円

「1億円以上」の場合は、
金額も記入してください。

調査は以上で終わりです。
ご協力ありがとうございました。

秘
農 林 水 産 省
統計法に基づく基幹統計調査
漁 業 構 造 統 計

2018年漁業センサス
内水面漁業調査



政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

内水面漁業経営体調査票Ⅱ（案）
（団体経営体用）

平成30年11月1日調査

	都府県 (振興局)	市区町村	漁業地域	調査区	漁業集落	客体番号	市区町村名	漁業地域名
基本指標番号	：	：	：	：	：	：		

- この調査票は、統計の作成以外の目的以外には使用せず、得られた個々の結果についても、外に漏らしたり課税などの資料に利用することはなく、秘密を厳守することが法律により定められていますので、ありのままをご記入ください。
- 記入に当たっては、「内水面漁業経営体調査票Ⅱ（団体経営体）の記入の仕方」をよく読んでください。
- 黒色の鉛筆またはシャープペンシルで記入し、間違えた場合は、消しゴムできれいに消してください。

★ 数字は、1マスに1つずつ、枠からはみ出さないように右づめで記入してください。

★ マークを記入する欄は、下の記入例のように濃くぬりつぶしてください。

記入例

：	：	：	9	8	7	6	5	4	0
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

つなげる すきまをあける

記入例

0	→	
---	---	--

★ マスが足りない場合は、一番左のマスにまとめて記入してください。

記入例

11	2	3
----	---	---

悪い例

0	→		
---	---	--	--

- 調査票の内容については、本年（平成30年）の11月1日現在で記入する箇所と、過去1年間について記入する箇所があります。過去1年間の場合は、平成29年11月1日から平成30年10月31日までの1年間について記入してください。

● 調査票の記入及び提出は、オンラインでも可能です。

チェックをつけた該当ページについて、ご記入ください。

- ☐ 「湖沼漁業」を行っている方・・・2～4ページ
- ☐ 「養殖業」を行っている方・・・2、5～7ページ
- ☐ 「湖沼漁業」「養殖業」を行っている方・・・2～7ページ

3 漁船

過去1年間に**使用した漁船**について、**当てはまるものすべて**を記入してください。
また、使用した漁船のうち、11月1日現在で**持っている隻数**を記入してください。

漁船を使用していない	241	0	漁船を使用した場合	使用した漁船をすべてマーク 使用した動力漁船の合計トン数を記入(トン) 11月1日現在で持っている漁船の隻数(隻)
漁船を使用した		0		

借りた船は含めて、貸した船は除きます。

無動力漁船	242	0				：	：
船外機付漁船	243	0				：	：
動力漁船	244	0				：	：

↑
小数点

（小数第1位まで記入し、小数第2位を切り捨ててください。）

4 漁業種類

過去1年間に、湖沼漁業において行った**漁業種類すべて**を記入してください。
そのうち、全国共通漁業種類において、販売金額が**最も多かったもの一つ**に記入してください。

全国共通漁業種類	網漁業	底びき網・船びき網	251	0	0
		刺網	252	0	0
		定置網	253	0	0
		投網	254	0	0
		その他の網漁業	255	0	0
	その他の漁業	釣・はえ縄	256	0	0
		採貝・採藻	257	0	0
		籠類	258	0	0
		その他の漁業	259	0	0
	養殖業	魚類養殖	260	0	0
		その他の養殖	261	0	0

地方選定漁業種類が記載されていない場合、マークは不要です。

地方選定漁業種類			0
			0
			0
			0
			0
			0
			0
			0
			0
			0

5 魚種

過去1年間に漁獲（湖沼養殖の収穫物を含む。）したものすべてを記入してください。

そのうち、全国共通魚種において、販売金額が最も多かったものに記入してください。

			すべてにマーク	販売金額が1番多いものにマーク				すべてにマーク
全 国 共 通 魚 種	魚 類	こ い	271	0	0	地 方 選 定 魚 種		0
		ふ な	272	0	0			0
		あ ゆ	273	0	0			0
		う ぐ い ・ お い か わ	274	0	0			0
		わ か さ ぎ	275	0	0			0
		さ け ・ ま す 類	276	0	0			0
		し ら う お	277	0	0			0
		う な ぎ	278	0	0			0
		は ぜ 類	279	0	0			0
		そ の 他 の 魚 類	280	0	0			0
	貝 類	し じ み	281	0	0		0	
		そ の 他 の 貝 類	282	0	0		0	
		水 産 動 物 類	え び 類	283	0	0		0
	そ の 他 の 水 産 動 物 類		284	0	0		0	
	そ の 他	285	0	0		0		

地方選定魚種が記載されていない場合、マークは不要です。

6 過去1年間の漁獲物（湖沼養殖の収穫物を含む。）の販売金額（消費税を含む。）について、**当てはまるもの一つ**に記入してください。

	販売金額なし	10万円未満	10万円30万円未満	30万円50万円未満	50万円100万円未満	100万円300万円未満	300万円500万円未満	500万円1,000万円未満	1,000万円以上
291	0	0	0	0	0	0	0	0	0

「1,000万円以上」の場合は、金額も記入してください。

292 億 千万円

湖沼及びその他の内水面において、
養殖業を行った方は、次のページへ
養殖業を行っていない方は、ここで終了です。

Ⅲ 養殖業

湖沼またはその他内水面において、養殖をされている場合は記入してください。

- 1 過去1年間（平成29年11月1日から平成30年10月31日）の養殖業の従事者数について、年齢別に実人数を記入してください。

		男（人）	女（人）
計	311	：	：
15～19歳	312	：	：
20～24歳	313	：	：
25～29歳	314	：	：
30～34歳	315	：	：
35～39歳	316	：	：
40～44歳	317	：	：
45～49歳	318	：	：
50～54歳	319	：	：
55～59歳	320	：	：
60～64歳	321	：	：
65～69歳	322	：	：
70～74歳	323	：	：
75歳以上	324	：	：

養殖作業とは、給餌、選別、養殖池の管理、出荷、経理・計算事務、養殖に係るすべての作業をいいます。

2 養殖種類

(1) 過去1年間に養殖したすべての養殖種類別に施設面積、使用面積を記入してください。
そのうち、販売金額が最も多かったもの一つに記入してください。

面積単位換算表

1町=約 10,000㎡ 1坪=約 3.3㎡
1反=約 1,000㎡ 1アール=100㎡
1畝=約 100㎡

積 平 位 換 算 表					施 設 面 積 (㎡)						使 用 面 積 (㎡)						販 売 金 額 が 最 も 多 い も の に マ ー ク
約 10,000 ㎡	1 坪 = 約 3.3 ㎡	約 1,000 ㎡	1 アール = 100 ㎡	約 100 ㎡	百 万	十 万	万	千	百	十	百 万	十 万	万	千	百	十	
食 用 種 苗	に	じ	ま	す	331	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	0
	そ	の	他	ま す 類	332	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	0
	あ			ゆ	333	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	0
	こ			い	334	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	0
	ふ			な	335	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	0
	う		な	ぎ	336	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	0
	す	っ	ぽ	ん	337	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	0
用 種	海 水 魚 種 (ひ ら め 等)				338	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	0	
	そ		の	他	339	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	0
	ま		す	類	340	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	0
苗	あ			ゆ	341	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	0
	こ			い	342	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	0
用 種	そ		の	他	343	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	0
観 賞 用	錦		ご	い	344	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	0
	そ		の	他	345	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	0
真	珠				346	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	.	0

「きんぎょ」は、「観賞用その他」に含みます。

(2) 過去1年間に養殖したものすべてを記入してください。

地方選定養殖種類が記載されていない
場合、マークは不要です。

地 方 選 定 養 殖 種 類			養殖したもの すべてに マーク
			0
			0
			0
			0
			0
			0
			0
			0

3 養殖方法

過去1年間に養殖したすべての養殖方法別に**養殖池数**、**養殖面積**を記入してください。
そのうち、販売金額が**最も多かったもの一つ**に記入してください。

真珠養殖の場合は、「養殖池数」の欄に
区画漁業権の数を記入してください。

			養殖池数 (網いけす 数、養殖池 の区画数) (面) 百 十	養 殖 面 積 (㎡) 百万 十万 万 千 百 十						販売金額 が最も多 いものに マーク		
池中養殖	止水式	351	:	:	:	:	:	:	:	:	:	0
	流水式	352	:	:	:	:	:	:	:	:	:	0
	循環式	353	:	:	:	:	:	:	:	:	:	0
ため池養殖		354	:	:	:	:	:	:	:	:	:	0
網いけす養殖		355	:	:	:	:	:	:	:	:	:	0
その他養殖		356	:	:	:	:	:	:	:	:	:	0

面積の記入の注意

養殖した施設面積については、所有(借入を含む。)するすべての養殖施設全体の面積を記入してください。
うち、使用面積については、施設面積のうち、通常使用している面積を記入してください。(魚類を放養していない施設は除きます。)

※ 施設面積及び使用面積は、養成池、稚魚池、収穫時の補助池等の他に水質浄化用の沈殿池や濾過池等を含みます。

養殖面積については、養殖池の面積を記入してください。

※ 養殖面積は、養成池、稚魚池、収穫時の補助池等のみの面積とし、水質浄化用の沈殿池や濾過池等は除きます。

4 過去1年間の収穫物(養殖業)の販売金額(消費税を含む。)について、**当てはまるもの一つ**に記入してください。

	販売金額なし	10万円未満	10万円30万円未満	30万円50万円未満	50万円100万円未満	100万円300万円未満	300万円500万円未満	500万円1,000万円未満	1,000万円2,000万円未満	2,000万円5,000万円未満	5,000万円1億円未満	1億円以上
361	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

362	:	:	:	:
-----	---	---	---	---

 億円

「1億円以上」の場合は、
金額も記入してください。

調査は以上で終わりです。
ご協力ありがとうございました。

秘
農 林 水 産 省

統計法に基づく基幹統計調査
漁 業 構 造 統 計

2018年漁業センサス
内水面漁業調査

内水面漁業地域調査票（案）

平成30年11月1日調査



政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

	都府県 (振興局)	市区町村	水系	小水系	客体番号
基本指標番号	：	：	：	：	：

市区町村名

水系名

小水系名

- この調査は、全国の水系・小水系ごとに生産条件や活性化の取組等を調査し、水産業施策に必要な基礎資料の整備を目的とした重要な調査です。

調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

- 記入に当たっては、「内水面漁業地域調査票の記入の仕方」をよく読んでください。

- **黒色の鉛筆**または**シャープペンシル**で記入し、間違えた場合は、消しゴムできれいに消してください。

- ★ 数字は、1マスに1つずつ、枠からはみ出さないように**右づめ**で記入してください。

- ★ マークを記入する欄は、下の記入例のように濃くぬりつぶしてください。

記入例

：	：	：	9	8	7	6	5	4	0
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

つなげる すきまをあける

記入例

0	→	
---	---	--

- ★ マスが足りない場合は、一番左のマスにまとめて記入してください。

記入例

11	2	3
----	---	---

悪い例

0	→		
---	---	--	--

- 調査票の内容については、本年（平成30年）の**11月1日現在**で記入する箇所と、過去1年間について記入する箇所があります。過去1年間の場合は、**平成29年11月1日から平成30年10月31日までの1年間について記入**してください。

- **調査票の記入及び提出は、オンラインでも可能です。**

複数の河川（小水系）を管理している組合の方は、()の項目について、河川（小水系）ごとに別調査票で記入願います。

そのほかの項目については、1枚にまとめて記入してください。

I 組合員数

11月1日現在の漁業協同組合の正・准組合員数について記入してください。

単位：人

正 組 合 員	101	:	:	:	:	:
准 組 合 員	102	:	:	:	:	:

II 生産条件

1 漁場環境

- (1) 11月1日現在で漁業協同組合の管轄区域内にある河川・湖沼関連施設について、**当てはまるものすべて**に記入してください。

	えん 堰	てい 堤	うち、 魚道つき	魚礁・魚 巢ブロック	産卵場
111	0	0	0	0	0

堰堤… 水流をせき止めたり、調節したりするために、河川の途中や湖沼の出入り口に設けられた仕切り。

魚礁・魚巢ブロック… 河川や湖沼に自然石やブロックを人為的に投入し、又は設置された水産動植物の生息場。

産卵場… 水産動物の産卵を行う場所として、禁漁区の設定、水生植物の保護・造成、河床の整備、浮産卵礁の設置、堆積物の除去等を行っている区画。

- (2) 過去1年間（平成29年11月1日～平成30年10月31日）の漁業協同組合の漁場環境改善への取組について**当てはまるものすべて**に記入してください。

	種 苗 生 産 ・ 放 流	中 間 育 成	保 護 水 面 の 管 理	産 卵 場 の 造 成 管 理	魚 道 の 管 理	魚 つ き 林 の 造 成	植 魚 つ き 樹 林 の 造 成 以 外 の 動	河 川 ・ 湖 沼 の 清 掃 活 動
121	0	0	0	0	0	0	0	0

魚つき林… 水面に対する森林の陰影、投影、魚類等に対する養分の供給、水質の汚濁防止等の作用により魚類のすむところや繁殖を助ける目的で設けた林。ただし、魚つき保安林として指定されたものは除く。

植樹活動… 森林がもたらす栄養分に富んだ水の安定供給、保水機能、良質の土砂の供給等により魚介類等を保育する目的で山に木を植え、その保育作業をすることをいう。

- (3) 過去1年間に漁業協同組合の生産した種苗の種類について、当てはまるものすべてに記入してください。

放流等のために行う中間育成や
蓄養は除きます。

成や

	さ け ・ ま す 類								あ	こ	ふ	そ
	さ く 河 性			陸 封 性								
	し ろ ざ け	さ く ら ま す	そ の 他	に じ ま す	あ ま ご	や ま め	い わ な	そ の 他				
131	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

- (4) 過去1年間に漁業協同組合の放流したものについて、数量を記入してください。

単位：尾

				本 年 値					前回値（平成25年）									
さ け ・ ま す 類	さく河性	し ろ ざ け	141	・	・	・	・	・	・	0	0	0						
		さくらます	142	・	・	・	・	・	・	・	0	0	0					
		そ の 他	143	・	・	・	・	・	・	・	0	0	0					
	陸封性	に じ ま す	144	・	・	・	・	・	・	・	0	0	0					
		あ ま ご	145	・	・	・	・	・	・	・	0	0	0					
		や ま め	146	・	・	・	・	・	・	・	0	0	0					
		い わ な	147	・	・	・	・	・	・	・	0	0	0					
		そ の 他	148	・	・	・	・	・	・	・	0	0	0					
あ ゆ		149	・	・	・	・	・	・	・	0	0	0						
こ い		150	・	・	・	・	・	・	・	0	0	0						
ふ な		151	・	・	・	・	・	・	・	0	0	0						
う な ぎ		152	・	・	・	・	・	・	・	0	0	0						
そ の 他 の 魚 類			153	・	・	・	・	・	・	0	0	0						

単位：粒

わ か さ ぎ 卵	154	.	.	.	.	0 0 0 0					
そ の 他 の 卵	155	.	.	.	.	0 0 0 0					

単位：kg

貝 類	156	.	.	.	.	.					
-----	-----	---	---	---	---	---	--	--	--	--	--

2 遊漁の状況

- (1) 過去1年間における漁業協同組合の遊漁承認証の発行枚数について記入してください。

遊漁承認証の対象魚種が複数魚種の場合は、それぞれの対象魚種に記入してください。

(例) あゆ、やまめ及びこいの複数魚種を対象とした遊漁承認証を過去1年間に100枚発行した場合は、あゆ欄に100枚、ます類欄に100枚、こい・ふな類欄に100枚とそれぞれに記入してください。

				単位：枚										
				本 年 値				前回値（平成25年）						
遊	ま	す	類	年 間	171	.	.	.	.	.	.	.	.	
				漁 期 間	172	.	.	.	.	.	.	.	.	
				1 日	173	.	.	.	.	.	.	.	.	
漁	あ	ゆ	年 間	174	.	.	.	.	.	.	.	.		
			漁 期 間	175	.	.	.	.	.	.	.	.		
			1 日	176	.	.	.	.	.	.	.	.		
承	こ	い・ふな類	年 間	177	.	.	.	.	.	.	.	.		
			漁 期 間	178	.	.	.	.	.	.	.	.		
			1 日	179	.	.	.	.	.	.	.	.		
認	わ	か	さ	ぎ	年 間	180	.	.	.	.	.	.	.	
					漁 期 間	181	.	.	.	.	.	.	.	.
					1 日	182	.	.	.	.	.	.	.	.
証	そ	の	他	年 間	183	.	.	.	.	.	.	.	.	
				漁 期 間	184	.	.	.	.	.	.	.	.	
				1 日	185	.	.	.	.	.	.	.	.	

- (2) 過去1年間における漁業協同組合の遊漁者への啓発・普及活動の取組について当てはまるものすべてに記入してください。

	ポスター、 パンフレッ トの作成	講 習 会 の 催 開	そ の 他 の 啓 発 ・ 普 及 活 動
191	0	0	0

Ⅲ 活性化の取組

- 1 過去1年間に漁業協同組合が実施した都市との交流活動の取組について、その取組の参加人数を記入してください。

単位：人

漁業体験と魚食普及活動を一体的に実施した場合については、それぞれに同じ人数を記入してください。

		参 加 人 数									
		本 年 値					前回事 (平成25年)				
漁 業 体 験	201	・	・	・	・	・					
魚 食 普 及 活 動	202	・	・	・	・	・					
そ の 他	203	・	・	・	・	・					

- 2 漁業協同組合の運営する水産物直売所の施設数及び過去1年間の利用者数（来場者数）について記入してください。

単位：施設

単位：人

		施 設 数		年 間 利 用 者 数							
		本年値	前回事 (平成25年)	本 年 値				前回事 (平成25年)			
水 産 物 直 売 所	211	・	・	・	・	・	0 0				

調査は以上で終わりです。

ご協力ありがとうございました。

秘
農 林 水 産 省
統計法に基づく基幹統計調査
漁 業 構 造 統 計

2018年漁業センサス 流通加工調査

様式調第7号



政府統計

統計法に基づく国の
統計調査です。調査
票情報の秘密の保護
に万全を期します。

魚市場調査票(案)

平成31年1月1日調査

大海区	都府県 (振興局)	市区町村	漁業地区	客体番号	市区町村名	漁業地区名		
基本指標番号	:	:	:	:	:	:		

○ この調査票は、統計の作成以外の目的以外には使用せず、得られた個々の結果についても、外に漏らしたり課税などの資料に利用することはなく、秘密を厳守することが法律により定められていますので、ありのままをご記入ください。

○ 記入に当たっては、「魚市場調査票の記入の仕方」をよく読んでください。

○ 黒色の鉛筆またはシャープペンシルで記入し、間違えた場合は、消しゴムできれいに消してください。

★ 数字は、1マスに1つずつ、枠からはみ出さないように右づめで記入してください。

★ マークを記入する欄は、下の記入例のように濃くぬりつぶしてください。

記入例

:	:	:	9	8	7	6	5	4	0
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

つなげる すきまをあける

記入例

0	●
---	---

★ マスが足りない場合は、一番左のマスにまとめて記入してください。

記入例

11	2	3
----	---	---

悪い例

0	✓	○
---	---	---

○ 調査票の内容については、本年（平成31年）の1月1日現在で記入する箇所と、過去1年間について記入する箇所があります。過去1年間の場合は、平成30年1月1日から平成30年12月31日までの1年間について記入してください。

● 調査票の記入及び提出は、オンラインでも可能です。

ここから記入してください

1 法人化していますか。当てはまるもの一つに記入してください。

	法人でない	法人である
201	0	0

2 法人の方は、法人番号（13桁）の記入をお願いします。

202	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
-----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

法人番号を活用した統計の精度向上及び効率化の取組に使用させていただきます。
個人のマイナンバー（12桁）を誤って記入しないようご注意ください。

1 魚市場の中で水揚げ又は搬入された漁獲物を卸売りするために使用できる売場の最大面積を㎡単位で記入してください。

単位：㎡

	十	万	千	百	十
101	:	:	:	:	:

2 1月1日現在の魚市場に所属する水産物卸売業者と水産物買受人の業者数を記入してください。

単位：業者

	千	百	十
水産物卸売業者数	111	:	:
水買 産受 物人	仲卸業者数	112	:
	売買参加者数	113	:

水産物買受人とは、水産物卸売業者から買い受ける仲卸業者及び売買参加者です。
魚市場内の複数の卸売業者に同一の買受人が登録している場合は、魚市場としての買受人数を記入し、重複させないでください。

3 魚市場における過去1年間（平成30年1月1日～12月31日）の取扱高について、数量欄に水産物取扱数量を、金額欄に水産物取扱金額（消費税を含む。）を記入してください。

単位：トン

	千	万	百	十	万	千	百	十
数 量	総数 ①+②	121	:	:	:	:	:	:
	うち、活魚	122	:	:	:	:	:	:
	水揚量 ①	123	:	:	:	:	:	:
	搬入量 ②	124	:	:	:	:	:	:
	うち、輸入品	125	:	:	:	:	:	:

数量は、過去1年間に魚市場へ上場された水産物（活魚、生鮮品、冷凍品及び加工品）の数量です。また、第1次水揚量（内水面漁業、養殖業による生産品を含む。）のほか、他の漁業地域からの搬入量及び輸入品を含みます。

対応する金額を記入

	千	億	百	十	億	千	万	百	十
金 額	総額	126	:	:	:	:	:	:	:
	うち、活魚	127	:	:	:	:	:	:	:
	うち、輸入品	128	:	:	:	:	:	:	:

万円
万円
万円

金額は、数量欄で記入した、魚市場に上場された数量に対応する総金額（消費税を含む。）を記入してください。

4 1月1日現在で、魚市場において、水産物の品質・衛生等の管理を目的として設置されている機器について、当てはまるものすべてに記入してください。

	海水殺菌装置	砕氷・製氷機	脱臭装置、排ガス処理装置	水産加工機器	その他
131	0	0	0	0	0

海水殺菌装置とは、海水の殺菌・減菌を目的とした装置。
砕氷・製氷機とは、氷がけ等、魚市場内で使用する氷を製造するための装置。
出荷用保冷車や漁船の船艙に積むための氷のみを製造する目的の装置は含めません。
脱臭装置、排ガス処理装置とは、建物内の空気の清浄を目的とした装置。
水産加工機器とは、フィレマシーン、包装機などの水産物の一次加工、パック作業等を自動で行うための装置。
その他には、上記以外で、水産物の品質・衛生等の管理を目的として設置されている機器。

調査は以上で終わります。ご協力ありがとうございました。

秘
農 林 水 産 省
統計法に基づく基幹統計調査
漁 業 構 造 統 計

2018年漁業センサス 流通加工調査



冷凍・冷蔵、水産加工場調査票(案)

平成31年1月1日調査

政府統計
統計法に基づく国の
統計調査です。調査
票情報の秘密の保護
に万全を期します。

大海区	都府県 (振興局)	市区町村	調査区	漁業地区	客体番号	市区町村名	漁業地区名
基本指標番号	:	:	:	:	:	:	:

- この調査票は、統計の作成以外の目的以外には使用せず、得られた個々の結果についても、外に漏らしたり課税などの資料に利用することはなく、秘密を厳守することが法律により定められていますので、ありのままをご記入ください。
- 記入に当たっては、「冷凍・冷蔵、水産加工場調査票の記入の仕方」をよく読んでください。
- 黒色の鉛筆またはシャープペンシルで記入し、間違えた場合は、消しゴムできれいに消してください。

★ 数字は、1マスに1つずつ、枠からはみ出さないように右づめで記入してください。

★ マークを記入する欄は、下の記入例のように濃くぬりつぶしてください。

記入例

:	:	:	9	8	7	6	5	4	0
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

つなげる すきまをあける

記入例

0	●
---	---

★ マスが足りない場合は、一番左のマスにまとめて記入してください。

記入例

11	23
----	----

悪い例

0	✓	○
---	---	---

- 調査票の内容については、前年（平成30年）の11月1日現在で記入する箇所と、過去1年間について記入する箇所があります。過去1年間の場合は、平成30年1月1日から平成30年12月31日までの1年間について記入してください。

● 調査票の記入及び提出は、オンラインでも可能です。

ここから記入してください

- 1 法人化していますか。当てはまるもの一つに記入してください。

法人でない	法人である
401	0 0

- 2 法人の方は、法人番号（13桁）の記入をお願いします。

402	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
-----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

法人番号を活用した統計の精度向上及び効率化の取組に使用させていただきます。
個人のマイナンバー（12桁）を誤って記入しないようご注意ください。

I 事業所の概要

1 過去1年間（平成30年1月1日～平成30年12月31日）に事業所で営んだ事業について当てはまるものすべてに記入してください。

また、そのうち事業の収入が一番多かったものについて、当てはまるもの一つに記入してください。

冷蔵倉庫業とは、冷凍・冷蔵施設で寄託品の保管を行う事業で、倉庫業法（昭和31年法律第121号）に基づくものをいいます。

水産物卸売業とは、水産物を出荷者からの販売委託又は買い受けて卸売りする事業をいいます。

水産物仲卸（買）業とは、水産物を卸売業者から買い、小売店などに販売する事業をいいます。

水産物小売業とは、水産物仲卸（買）業者から水産物を買、消費者に販売する事業をいいます。

		冷蔵倉庫業	水産加工業	漁業・養殖業	水産物卸売業	水産物仲卸（買）業	水産物小売業	その他
営んだ事業 (該当すべてにマーク)	101	0	0	0	0	0	0	0
主とする事業 (一つにマーク)	102	0	0	0	0	0	0	0

2 平成30年11月1日現在の事業所における**従業者数**を記入してください。

		単位：人 千 百 十			
常時従業者	男	111	：	：	：
	女	112	：	：	：
うち、外国人		113	：	：	：

		単位：人 千 百 十			
その他	男	114	：	：	：
	女	115	：	：	：
うち、外国人		116	：	：	：

従業者とは、以下の①～④のいずれかに該当する人をいいます。

① 個人事業主及び無給の家族従事者

② 常勤の役員

③ 雇用者（賃金・給与（現物給与を含む。）を支給されている人）

④ 出向・派遣受入者

なお、実務にたずさわらない事業主、他の会社等へ出向・派遣している者及び研修生は含みません。

常時従業者とは、上記の①及び②に加え、③又は④のうち、以下の⑤～⑥のいずれかに該当する人をいいます。

⑤ 期間を定めずに従事している人

⑥ 1か月以上の期間を定めて従事している人

その他とは、常時従業者以外の従業者をいいます。

例：1か月未満の期間を定めて雇用されている人、日々雇用されている人、など

うち、外国人には、「常時従業者」及び「その他」のそれぞれに含まれている外国人の人数を記入してください。

なお、外国人技能実習制度における雇用契約に基づく技能等修得活動及び修得した技能等を要する業務に従事している場合は従業者に含めますが、講習による知識修得活動期間中の者は従業者に含めません。

Ⅱ 冷凍・冷蔵工場

以下に該当する場合は、このページを記入してください。
該当しない場合は次のページへ進んでください。

主機10馬力（7.5kw）以上の冷凍・冷蔵施設を所有し、調査日前1年間（平成30年1月1日～平成30年12月31日）に水産物を低温保管した事業所又は水産物の凍結作業を行った事業所が対象です。

なお、冷蔵倉庫業の他、水産加工場が所有する主機10馬力（7.5kw）以上の自家用冷凍・冷蔵施設で、加工原料や製品を保管した場合も含めます。

1 事業所の冷凍・冷蔵施設の用途について、**当てはまるもの一つ**に記入してください。

営業用とは、倉庫業法に基づき営業許可を受けた冷蔵倉庫で、水産物の保管に用いるものをいい、自営品のみを扱った工場であっても、倉庫業法に基づくものは含めます。

自家用とは、倉庫業法に基づかない冷蔵倉庫で、水産物の保管に用いるものをいい、寄託品を扱っている工場であっても、倉庫業法に基づかないものは含めます。

	営業用	自家用
201	0	0

2 過去1年間に事業所の冷凍・冷蔵施設を利用した利用者について、**当てはまるものすべて**に記入してください。

また、そのうち在庫量が一番多かった利用者について、**当てはまるもの一つ**に記入してください。

漁業協同組合等には、漁業協同組合の他、漁業生産組合及び漁業協同組合連合会を含めます。

漁業者には、個人の他、会社等の法人を含めます。

水産加工業協同組合等には、水産加工業協同組合の他、水産加工業協同組合連合会、その他の加工組合（事業協同組合、企業組合等）を含めます。

加工業者には、個人の他、会社等の法人を含めます。

		寄託品						自営品
		漁業協同組合等	漁業者	水産加工業協同組合等	加工業者	卸売業者	買受人	その他
利用者 (該当すべてにマーク)	211	0	0	0	0	0	0	0
主な利用者 (一つにマーク)	212	0	0	0	0	0	0	0

3 事業所の冷凍・冷蔵施設の**冷蔵能力（収容トン数）**及び**1日当たりの凍結能力をトン単位**で記入してください。

単位：トン

十万 万 千 百 十

冷蔵能力	221	:	:	:	:	:	:
------	-----	---	---	---	---	---	---

単位：トン／日

十万 万 千 百 十

凍結能力	222	:	:	:	:	:	:
------	-----	---	---	---	---	---	---

(冷蔵能力の換算率) $1\text{m}^3 = 0.4\text{トン}$

Ⅲ 水産加工場

以下に該当する場合は、このページ以降を記入してください。
該当しない場合は、終わりです。

調査日前1年間（平成30年1月1日～平成30年12月31日）に、販売を目的として、水産物を原料として加工製造を行った事業所の方が対象です。

なお、漁業を営む事業所・世帯であっても、加工製造のための作業場等を有し、かつ専従の従事者を雇って加工製造を行っている場合も対象となります。

※ 水産加工品とは、水産動植物を主原料（原料割合で50%以上）として製造された食料加工品、飼肥料をはじめ、生鮮水産物を凍結した冷凍水産物のことです。

- 1 過去1年間に事業所で生産したすべての水産加工品について、その種類ごとに生産量をkg単位で記入してください。

単位：kg

			301							
			生 産 量							
			千	百	十	万	千	百	十	
ねり製品	かまぼこ類	①								
	魚肉ハム・ソーセージ類	②								
冷凍食品	魚介類	③								
	かに類	④								
	その他	⑤								
素干し品	水産物調理品	⑥								
	す る め	⑦								
	い わ し	⑧								
塩干品	そ の 他	⑨								
	干しいわし	⑩								
	干しあじ	⑪								
	干しさんま	⑫								
	干しさば	⑬								
	干しかれい	⑭								
	干しほっけ	⑮								
	干しはたはた	⑯								
煮干し品	そ の 他	⑰								
	煮干しいわし	⑱								
	しらす干し	⑲								
	煮干しいかなご・こうなご	⑳								
	干し貝柱	㉑								
	そ の 他	㉒								
	塩蔵品	塩蔵いわし	㉓							
		塩蔵さば	㉔							
		塩蔵さけ・ます	㉕							
		塩蔵たら・すけとうだら	㉖							
くん製品	塩蔵さんま	㉗								
	そ の 他	㉘								
	く ん 製 品	㉙								
	缶 ・ び ん 詰	㉚								
	寒 天	㉛								
	油 脂	㉜								
	飼 肥 料	㉝								
	そ の 他	㉞								

1 過去1年間に事業所で生産したすべての水産加工品について、その種類ごとに生産量をkg単位で記入してください。（つづき）

単位：kg

			301						
			生 産 量						
			千	百	十	万	千	百	十
節 製 品	節 類	かつお節 (33)	:	:	:	:	:	:	:
		かつおなまり節 (34)	:	:	:	:	:	:	:
		さば節 (35)	:	:	:	:	:	:	:
		その他 (36)	:	:	:	:	:	:	:
けずり節	かつおけずり節 (37)	:	:	:	:	:	:	:	
	その他 (38)	:	:	:	:	:	:	:	
その他の食用加工品	いか塩辛 (39)	:	:	:	:	:	:	:	
	水産物漬物 (40)	:	:	:	:	:	:	:	
	こんぶつくだ煮 (41)	:	:	:	:	:	:	:	
	乾燥・焙焼・揚げ加工品（いか製品） (42)	:	:	:	:	:	:	:	
	その他 (43)	:	:	:	:	:	:	:	
生鮮冷凍水産物	冷凍まぐろ類 (44)	:	:	:	:	:	:	:	
	冷凍かつお類 (45)	:	:	:	:	:	:	:	
	冷凍さけ・ます類 (46)	:	:	:	:	:	:	:	
	冷凍いわし類 (47)	:	:	:	:	:	:	:	
	冷凍まあじ・むろあじ類 (48)	:	:	:	:	:	:	:	
	冷凍さば類 (49)	:	:	:	:	:	:	:	

			301						
			生 産 量						
			千	百	十	万	千	百	十
生 鮮 冷 凍 水 産 物（つづき）	冷凍たら類	冷凍さんま (50)	:	:	:	:	:	:	:
		冷凍まだら (51)	:	:	:	:	:	:	:
		冷凍すけとうだら (52)	:	:	:	:	:	:	:
	冷凍ほっけ	冷凍ほっけ (53)	:	:	:	:	:	:	:
		冷凍いかなご・こうなご (54)	:	:	:	:	:	:	:
		冷凍はたはた (55)	:	:	:	:	:	:	:
		冷凍たい類 (56)	:	:	:	:	:	:	:
		冷凍ほたてがい (57)	:	:	:	:	:	:	:
		冷凍いか類 (58)	:	:	:	:	:	:	:
		冷凍かに類 (59)	:	:	:	:	:	:	:
冷凍かき類	冷凍かき類 (60)	:	:	:	:	:	:	:	
	その他冷凍魚類・冷凍水産物類 (61)	:	:	:	:	:	:	:	
	冷凍すり身	すけとうだら (62)	:	:	:	:	:	:	:
		いわし・さば (63)	:	:	:	:	:	:	:
		ほっけ (64)	:	:	:	:	:	:	:
		その他 (65)	:	:	:	:	:	:	:

原料の板のりに換算した枚数を記入してください。

焼・味付のり (66) 十億 億 千万 百万 万 千 百枚

2 過去1年間に事業所で生産したすべての水産加工品について、年間の販売金額が最も多かった種類を、上記1の番号①～⑥⑥から一つ選んで記入してください。

年間販売金額第1位の水産加工品の種類 311

- 3 過去1年間の事業所における水産加工品の販売金額（消費税を含む。）について、**当てはまるもの一つ**に記入してください。

100 万円 未 満	100 万円 未 満	500 万円 未 満	1,000 万円 未 満	5,000 万円 未 満	1 億円 未 満	5 億円 未 満	10 億円 未 満	10 億円 未 満
321	0	0	0	0	0	0	0	0

水産加工品以外の製品を販売している場合は、事業所の総販売金額（消費税を含む。）のうち、水産加工品のみ
の販売金額（消費税を含む。）に該当する区分に記入してください。

「10億円以上」の場合は、金額も記入してください。

千億 百億 十億

322 : : : : 億円

製造した水産加工品を自社の他事業所へ加工原料として提供した場合には、その分の金額は販売したものとして見積もってください。

- 4 過去1年間の事業所における水産加工品の出荷先について、**当てはまるものすべて**に記入してください。

小売業者はスーパー（量販店含む）、生協、鮮魚商等へ出荷している場合をいいます。
流通業者は、卸売問屋等に国内向けに出荷している場合をいいます。
自家販売は、自家店舗、通販、インターネット販売、行商などで販売している場合をいいます。
直売所は、直売所や道の駅など場所を借りて販売している場合をいいます。
海外向け（輸出）は、貿易商社を通じるなどして、海外向けに出荷（輸出）している場合をいいます。

国 内 向 け								海 外 向 け （ 輸 出 ）
漁協、 加工協等の組合	加工業者	流通業者	小売業者	外食産業・ 給食業者等	卸売市場・ 荷さばき所	自家販売・ 直売所	その他	
331	0	0	0	0	0	0	0	0

- 5 過去1年間の事業所における原材料（水産動植物）の仕入れ状況について

- (1) 原材料に占める国産品の割合（重量ベース）について、**当てはまるもの一つ**に記入してください。

す べ て 国 産	70 % 以 上	50 % 未 満	30 % 未 満	30 % 未 満	す べ て 輸 入
341	0	0	0	0	0

これらを選んだ方は(2)もお答えください。

- (2) 事業所における国産原材料の仕入先について、**当てはまるものすべて**に記入してください。

漁業者	漁業協同組合	その他
342	0	0

漁業協同組合には、漁業協同組合が開設する魚市場から仕入れた場合を含めてください。
その他には、漁業を営む事業所・世帯において加工原料を自ら漁獲・収穫している場合、含めてください。

調査は以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。